

離陸後エンジンから出火！ - 西日本防災システム

2013 06 01

6月1日 英国運輸省の航空事故調査当局は、ロンドンのヒースロー国際空港で先月下旬、ブリティッシュ・エアウェイズ(BA)のノルウェー・オスロ行き762便機が離陸直後、エンジンから出火し、急きよ引き返す事故があったと報告したようです。

調査で、右エンジン外側を覆うパネルが通常の修理点検後、締め忘れられていたのが火災発生の原因と判明したようです。離陸前の機体調査でも発見されなかったようです。 ???

離陸後にこのパネルが外れて右エンジン部の燃料送出管に当たって機能障害をもたらし、同機の推進力制御の不具合やエンジン火災につながったそうです。

762便には乗客75人、乗員5人が搭乗していて、離陸から30分後に緊急着陸していたそうです。火災は小規模で消防隊が消し止めました。乗客は避難シュートを使って機外へ退避しましたが、3人が軽傷を負い、手当てを受けたそうです。

飛行中は正常な左エンジンに問題はなかったそうです。締め忘れて どうなんですかね？



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

